

現代漢語における形容詞+「了」について (1)

鈴木 義 昭

現代漢語の形容詞文の一つとして、

① 天亮了。(空が明るくなった/夜が明けた。)

② 头发白了。(髪の毛が白くなった。)

などのような文がある。これは前号掲載の拙文「現代漢語における『無主句』と『存現結構』について」で簡単に触れておいたものである(早大語研『ILT NEWS』Vol. 79)。前号では主として日本語の「は」と「が」との係わりで述べたのであるが、本号では視点を変えて、日漢両語における形容詞の性質の相違を考えることにしたい。

そもそも漢語の動詞と形容詞とは、呂叔湘が、

汉语的形容词和动词有很多共同特点，……。 (漢語の形容詞と動詞には多くの共通した特徴がある，……。)

というように、形態的にも、語法的にもすこぶる近い関係にあって、分類上の困難も多いわけである。⁽¹⁾

その点、「—u」型が動詞、「—i」型が形容詞というように、ことば自体に品詞の違いが判別できるしきみを持っている日本語の場合、こうした煩わしさはいく分か軽減される。ただ、形容詞と動詞とが同型であるケースを持つのはひとり漢語ばかりではない。英語でも、'cool'、'dry'、'open'などは動詞・形容詞が同型であるのみならず、自動詞・他動詞とも同型である。日本語でも、「アラワダ」・「アラワレル」・「アラワス」のように、ルーツを同じくする語はかなり似た部分を持っている。英語でも、動詞語尾「—en」をつけたものは形容詞からの派生語である痕跡を留め

(形容詞関係については後項で詳述する)、名詞+「了」の形、量詞+「了」の形がある。このようにしてみると、「了」は1、2の区別はともかくとして、所謂「実詞」と呼ばれるものにはすべて付くことができるわけである。ただ、⑥の「老了」の場合、香坂順一『現代中国語辞典』のように、「(～了)死ぬ」として動詞としての一項を立てるという方法を採れば、これは純粹に動詞+「了」の問題として処理することができるのであるが、文意は自づから違ってくる。⁽⁶⁾

また、⑧の場合、

⑪ 这地方比以前热闹。(ここは以前よりにぎやかだ。)

⑫ 这地方比以前热闹了。(ここは以前よりにぎやかになった。)

の形を考えてみる時、⑪は単に状態を表しているだけであるが、⑫は「了」が付くことによって、以前に比べて「热闹」に変化したことを表すようになる。⑩は⑪に程度補語の「多」が付け加えられて、変化の程度がより甚しくなったことを表しているわけである。このような意味で、⑥～⑧は形容詞述語文ということになる。

さらに、⑨・⑩は

⑬ (已经当上) 中学生了, 还这么淘气?

⑭ (已经有) 半个月了, 还没来回信。

のように、「已经当上」、「已经有」が省略されている、つまり、変化を表す動詞「当」や経過を表す「有」が深層構造的に含まれていると解釈されることが多い。⁽⁶⁾ ただ、そのように単純に動詞を補うことは、文の構造を変えることにつながる危険性がある、あまり賛成できない。むしろ、名詞、量詞の持つ事実に対する何らかの感嘆の意味を持っていると考える方がよいかもしれない。事実の認識は歴大な情報量の集積であって、それが話者の意識の根底にあるからである。⁽⁷⁾

なお、①、②および⑥～⑧に付した日本語訳から考えると、形容詞語幹+形容詞活用語尾「く」or「に」+補助動詞「なる」の構造を持っている。

そのため、「了」が動詞以外のものを動詞化する働きを持っているかのように見える。しかしこの場合、動詞化されたかに見えるものは状態の変化を表す場合に限定される。この点、張麟声の

「名詞（形容詞・状態動詞など）+了」といったパターンの述語に変化の意味が含まれていないと考えないが、その変化の意味合いを前に来る名詞や形容詞などに全然関係づけなくて、もっぱら後に来る「了」だけに担わせることには首肯でき難い。

とする認識は尊重されるべきであろう（「中日両語のアスペクト」——「了」と「た」を中心に——）。¹⁵⁾

*

*

ところで、形容詞+「了」の問題について組織的に記述したものはそれほど多くない。前掲の張麟声論文の他、王宏「日语『た』和汉语“了”的对应关系」¹⁶⁾（『日语学习与研究』、1984年第一号、北京对外贸易学院）があるが、形容詞+「了」を専一に取り扱ったものではない。これらの論文の基礎となったという意味で、呂叔湘『现代汉语八百词』の分類を以下に挙げておく。¹⁷⁾

1) 形容詞+了₂……只肯定已经出现的情况，不表示有过什么变化。（ただすでに出現した状況を肯定するだけで、いかなる変化も表さない。）

⑮ 这个办法最好了。（この方法が一番いい。）

（中略）表示即将出现的情况。（これから出現しようとする情況を表す。）

⑯ 天就亮了。（空はまもなく明かるくなる／夜はまもなく明ける。）

2) 形容詞+了₁+数量詞+了₂……这里的数量词表示变化的幅度，两个‘了’分别表示变化的完成和新情况的出现。（ここの数量詞は変化の幅を表すのであって、二つの「了」は別々に変化の完成と新しい情況の出現を表す。）

⑰ 已经晴了三天了。（もう三日間も晴れている。）

3) 形容詞+了+数量詞……有两种情况。一种是表示有了变化并且说出变化的幅度。(これには二種類の情况がある。一つは変化があったことを示すとともに、変化の幅を言っている。)

⑮ 这个星期只晴了一天。(今週は一日晴れただけだった。)

另一种例子不表示有什么变化, 只表示一性质偏离标准的幅度。

(今一つの例はいかなる変化をも表さず, ある性質が標準の幅から外れていることしか表さない。)

⑯ 这件衣服短了点儿。(この服はちょっと短い。)

の三種類である。(以下, 次号)

注(1) 『汉语语法分析问题』(商务印书馆, 1979年), No. 43「动词和形容词」による。

(2) 奥津敬一郎「形容詞の自動詞化・他動詞化」(『日英語比較講座』第2巻, 「文法」所収)

(3) 吕叔湘等編, 商务印书馆, 1980年

(4) 注(1)に同じ

(5) 一般に形容詞+「了」の形は動詞に等しいと考えられているが, ここにあるように「死ぬ」という動詞の一項を立てることは希れである。ちなみに、『現代汉语词典』にその項目はない。

(6) 『現代汉语八百词』(前掲), その他。

(7) ⑨の文脈では, かねて知っていた子どもが成長して中学生になったという事実が眼前にあるわけである。

(8) 「日本語学」, 1985, Vo. 4, 所収。

(9) この論文で, 王宏は日本語の「タ」に対応する「了」を, 「時」(テンス), 「体」(アスペクト), 「語気」(モード)の三つに分けて論じた。張麟声はそれを尊重しつつ, 反論を加えている。

(10) 注(3)に同じ